

あかし
里親100%
プロジェクト

明石で 家族に なる

明石市では、さまざまな事情で

自分の家庭で暮らすことができないすべての子どもが
家庭と同様の環境で育つことができるよう

「里親家庭」を増やす取り組みに力を入れています。

すべての子どもに、毎日変わらない

「ただいま」「おかえり」がある暮らしを届けたい。

子どものために私たちができること、

里親のこと、一緒に考えてみませんか。



すべての子どもに家庭のぬくもりを

● 社会的養護の現状

全国には、さまざまな事情で家庭で暮らすことができない子どもが約4万5000人います。兵庫県でも、1500人以上の子どもが親元から離れて生活しており、その中には明石市の子どもも含まれています。

特に幼少期の子どもは、できるだけ家庭と同様の環境で生活することが望ましいとされていますが、現状では8割以上が施設で生活をしており、里親等家庭と同様の環境で生活する子どもは1割強です。

里親って…?

里親とは、さまざまな事情で自分の家庭で暮らせない子どもを、あたたかい愛情と正しい理解を持って家庭へ迎え入れ、養育する制度です。

まずは
できることから
始めてみませんか？

● 里親の種類

※里親登録には明石市への申請、研修受講等が必要となります。

養育里親

さまざまな事情により自分の家庭で暮らせない子どもを、一定期間養育する里親

専門里親

養育里親のうち、虐待、非行、障害などの理由により専門的な援助を必要とする子どもを養育する里親

養子縁組里親

養子縁組によって養親となることを希望する里親

親族里親

実親が死亡、行方不明等により養育できない場合に、祖父母などの親族が子どもを養育する里親

+

ボランティア里親

児童養護施設などで生活していて、親や親族との面会・外泊が少ない子どもを、週末(月に1・2回程度)や夏休み・お正月(1週間程度)家庭に迎え入れる制度。

● 明石市の取り組み

あかし里親100%プロジェクト

明石市では、すべての子どもが家庭のぬくもりを感じながら、一人ひとりに望ましい環境で生活できるよう、里親を増やす取り組みをしています。また、里親を必要とする子どもが、できる限り、それまでの生活環境を変えずに暮らし続けられるように、全小学校区での里親の登録を目標としています。

あかし
里親100%
プロジェクト

＼ 少しでも興味のある方、まずはご参加ください /

お気軽に問い合わせを

里親相談会

明石市で活躍している里親さんや担当職員が相談をお受けします。

里親出前講座

会社の研修やPTA会合等に、制度の説明に伺います。

体験里親

食事等を通じた子どもとふれあう機会を提供します。

お問い合わせ

あかし里親センター

2019年4月オープン!

〒674-0068 明石市大久保町ゆりのき通1-4-7(あかし保健所1階)

☎078-935-9720 FAX 078-935-9721 ✉ akashi.satooya@ainote.main.jp

業務時間：月曜日～金曜日 9:00～17:00



あかし 里親

検索